

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

| | |
|------|----------------|
| 事業所名 | ワークショップハーモニー |
| 住所 | 東京都三鷹市大沢1-1-43 |
| 電話番号 | 0422-26-8620 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 1312700378 |
| 管理者名 | 諏訪 拓 |
| 対象年度 | 令和6年度 |

| (I) 労働時間 | | 80 点 |
|--|---|---------|
| ①1日の平均労働時間が7時間以上 | | |
| ②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満 | ○ | |
| ③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満 | | |
| ④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満 | | |
| ⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満 | | |
| ⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満 | | |
| ⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満 | | |
| ⑧1日の平均労働時間が2時間未満 | | |
| ①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点 | | |

| (II) 生産活動 | | 50 点 |
|---|---|---------|
| ①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上 | ○ | |
| ②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満 | | |
| ⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満 | | |
| ①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点 | | |

| (III) 多様な働き方(※) | | 15 点 |
|------------------------|---|---------|
| ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ②利用者を職員として登用する制度 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 | ○ | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ④フレックスタイム制に係る労働条件 | ○ | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ⑤短時間勤務に係る労働条件 | ○ | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ⑥時差出勤制度に係る労働条件 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 | ○ | |
| 就業規則等で定めている | | |
| ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 | ○ | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 小計(注1) | | 5 |

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

| (IV) 支援力向上(※) | | 5 点 |
|--|---|--------|
| ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 | | |
| 参加した職員が1人以上参加している | ○ | |
| ②研修、学会等又は学会誌等において発表 | | |
| 1回以上の場合 | | |
| ③視察・実習の実施又は受け入れ | | |
| いずれか一方のみの取組を行っている | | |
| ④販路拡大の商談会等への参加 | | |
| 1回以上の場合 | ○ | |
| ⑤職員の人事評価制度 | | |
| 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している | ○ | |
| ⑥ピアサポーターの配置 | | |
| ピアサポーターを職員として配置している | | |
| ⑦第三者評価 | | |
| 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。 | ○ | |
| ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 | | |
| 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている | | |
| 小計(注2) | | 4 |

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

| (V) 地域連携活動 | | 10 点 |
|--|---|---------|
| 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している | ○ | |
| 1事例以上ある場合:10点 | | |

| (VI) 経営改善計画 | | 0 点 |
|---|---|--------|
| 経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。 | ○ | |
| 期限内に提出していない場合:-50点 | | |

| (VII) 利用者の知識・能力向上 | | 10 点 |
|--|---|---------|
| 前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。 | ○ | |
| 1事例以上ある場合:10点 | | |

| 項目 | 点数 |
|-------------|--------------------------------|
| 労働時間 | 5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点 |
| 生産活動 | -20点 -10点 20点 40点 50点 60点 |
| 多様な働き方 | 0点 5点 15点 |
| 支援力向上 | 0点 5点 15点 |
| 地域連携活動 | 0点 10点 |
| 経営改善計画 | 0点 -50点 |
| 利用者の知識・能力向上 | 0点 10点 |

| | |
|----|-----------------|
| 合計 | 170 点 / 200点 |
|----|-----------------|

注1 「生産活動収支の状況」の前年度、前々年度及び前々々年度の実績は、令和6年度、令和5年度及び令和4年度期間の実績を算出すること。
注2 それ以外の項目は、令和6年度実績で評価すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | |
|------|----------------|
| 事業所名 | ワークショップハーモニー |
| 住所 | 東京都三鷹市大沢1-1-43 |
| 電話番号 | 0422-26-8620 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 1312700378 |
| 管理者名 | 諏訪 拓 |
| 対象年度 | 令和6年度 |

地域連携活動の概要

| <活動内容> | <活動の様子> |
|---|---|
| <p>(1) 法人が取り組んでいる地域公益活動の買い物送迎支援事業「買い物ツアーかわせみ」の登録者の方々への店舗の提供と接客サービス</p> <p>①活動場所：A型店舗の大沢ハーモニー及びハーモニーガーデン ②実施日程：毎週火・木・金曜日の店内喫茶利用及び販売、金曜日の買物代行。参加者の体調や歩行状況による安全確保のため、1回の参加人数を2〜3名で実施。 ③実施した生産活動：かわせみ様店舗利用時のランチ提供、パン、豆腐、スモーク品、惣菜等の商品の製造と販売、金曜日の買い物代行時の予約注文の配達</p> <p>(2) 地域公益活動での3ヶ所の子ども食堂へパンや惣菜類の無償提供・配達及び2025年1月〜じの会子ども食堂の開始</p> <p>①活動場所：地域の子ども食堂へは地域集会所やコミュニティセンター等で、じの会子ども食堂はA型店舗 ②実施日程：1ヶ所は毎月第2、4水曜日夕方、2か所は毎月未読の方で、じの会子ども食堂は毎月第3水曜日 ③実施した生産活動：菓子パン、コッペサンド、コロック、サラダ等で、じの会子ども食堂では日替り弁当の配布</p> <p>(3) 三鷹商工会主催の三鷹まちゼミへ参加、手作りパン教室の実施</p> <p>①活動場所：ワークショップハーモニー事業所内/パン工房及び店舗の大沢ハーモニー ②実施日程：11月9日(土)10:30〜12:00、11月23日(祝・土)10:30〜12:00の計2回 ③実施した生産活動：菓子パン(参加費無料、手作りパン教室にかかった材料費のみ)、1開催6名前後の参加者</p> | <p>(1) 買い物送迎支援事業 買い物ツアーかわせみ</p>   <p>スーパーでの買物後、A型レストランでの昼食や買物のご利用の様子</p> <p>(2) 子ども食堂へのパン惣菜類の無償提供・協力</p>    <p>2025年1月より開始したじの会子ども食堂の様子</p> <p>フェイスブックに掲載された子ども食堂へ提供したパンとコメント</p> <p>(3) 三鷹商工会主催の三鷹まちゼミでの手作りパン教室</p>   <p>手作りパン教室の様子</p> <p>パン工房スタッフが講師となり、参加者へのパンに関する講義の様子</p> |
| <p><目的></p> <p>●地域連携活動のねらい：(1) 買い物送迎支援事業は、同地区の自力での買物が困難な高齢者の方を対象に、法人送迎車で自宅〜お店まで無償で送迎し、添乗サポーターにより安心して自分で買物でき、買物後に法人運営の店舗を利用頂くことで参加者同士の交流の機会と店舗の売上にもつながり相乗効果を生まれる。</p> <p>(2) 様々な事情を抱えている子どもたちが通う地域3か所の子ども食堂へ、事業所で製造しているパンや惣菜等を無償での食事提供により、子供たちにとっての居場所作り支援への協力。同様にじの会子ども食堂においても様々な家庭事情における子どもたちへの支援。</p> <p>(3) 三鷹まちゼミでの店舗認知の拡大と地域活性化、店舗のレビュー・売上増、まちゼミ参加72店舗・企業との交流</p> <p>●地域にとってのメリット：ケアネット大沢、地域包括支援センター、三鷹市社協とも連携し、高齢者から子どもたちまで、住み慣れた地域での安心・安全な生活の確保、SDGsにおける高齢・子ども・障害の理解促進、地域の活性化につながる。</p> <p>●対象者にとってのメリット：(1) 買い物送迎支援事業は自分で買物しながら買物でき、参加した地域の方々とのA型店舗も喫茶タイムなどでの交流の機会、一人暮らしの方のみこもりやA/D/L低下の防止。</p> <p>(2) 子ども食堂については、子供の食育や福祉事業の認知。</p> <p>(3) 三鷹まちゼミについては、手作り体験の機会、店舗や参加者間、親子との交流、余暇の充実、パンの知識獲得。</p> | |
| <p><成果></p> <p>●実施した結果：(1) 買い物送迎支援事業は、参加者が3名で添乗サポーターの方合わせ4名前後、毎週火・木・金曜日の3回、お昼の時間帯にA型店舗に来店された。店内ではランチメニューのご注文や商品をお買い上げいただき、毎回40分前後の滞在で参加者同士での会話を楽しまれ、1回のご利用で4〜6千円ほど店舗売上も上がった。</p> <p>(2) 地域3ヶ所の子ども食堂へのパンや惣菜類は、計38回提供。じの会子ども食堂は3回(1回50〜60食の弁当配布)</p> <p>(3) 三鷹まちゼミは予約開始後数分で埋ちになるほど大盛況であった。参加者は2日間開催して計21名(7組の親子)で、その日はパン工房を開放し当選して参加した地域の方は、パン作りが初めての方がほとんどで、パン工房スタッフが講師となり、参加者に数種類のパン作りの工程を体験いただき、参加者全員が交流することで楽しみなから自分で焼き上げた。</p> <p>アンケートでも満足がなかなかできない体験に満足された。</p> <p>●得られた成果：(1) 送迎支援事業参加の方が喜んで頂くことで製造している利用者のモチベーションになり、接客する利用者も良い交流の機会となり、食後に乗車の際はいつも店舗の利用者とスタッフでお見送りしている。</p> <p>(2) 子ども食堂では多くの子供たちに喜ばれ、毎回楽しみとされている。じの会子ども食堂の弁当配布では「助かります」とのお声も複数の方から何度もいただいております。</p> <p>(3) まちゼミをきっかけに新規のお客につながった。また、対応したスタッフは直接参加者が楽しんで喜んでいたことで、通常の製造とは違った仕事のモチベーションにもなった。</p> <p>●課題点：(1) 開始以来継続している無事故運転の継続、歩行不安定の方もみられる中で買物中の転倒事故等の防止、感染症防止対策、参加前の健康確認、三鷹市広報にも協力いただき募集している添乗サポーターの確保。</p> <p>(2) アレルギー対応や支援団体との連携強化 (3) 開催時期が繁忙期と重なる為、開催日程の調整と効果的な内容の検討。</p> | |

連携先の企業等の意見または評価

| |
|---|
| <p>●連携した結果に対する意見または評価：(1) 法人が取り組んできた地域公益活動の買い物送迎支援事業「買い物ツアーかわせみ」は2024年6月で7周年、実施回数も800回を迎え記念パーティーを実施し、三鷹市長をはじめ三鷹市地域福祉課やこれまで携わってきた初代ケアネット大沢の会長も出席され、登録している参加者全員が喜ばれました。ケアネット大沢の会長・副会長とじの会理事長をはじめとした担当スタッフで毎月開催している買い物ツアーかわせみ運営会議では、年月を重ねるにつれ諸々の事情で退会される方がいたり、参加されている歩行が不安定傾向であったり、物忘れが見られるなどの安全対策が必要と感じている。また安全に継続していく上で参加者に付き添ってもらえる添乗サポーターの確保が課題で、三鷹市の協力でボランティア保険の加入やポイント付与でメリッとの改革を図った。これまで無事故での運行ができ、ケアネット大沢と地域包括支援センターと連携していることで三鷹市からも高評価を頂き、この取り組みは令和3年東京都地域公益活動推進協議会での実践発表会でも報告した。参加者に喜んで頂いていることを実感でき、法人及びA型スタッフ、利用者一同がやりがいをもって取り組んでいる。</p> <p>(2) 地域3ヶ所の子ども食堂合わせ毎月170名分のパンや惣菜の無償提供は、いずれの団体の子どもたちにも喜ばれている報告を受けている。特にパンやコロックが好きな子供が多く人気も高い。またアレルギーの確認、お肌さでの調理提供などの対応も感謝頂いている。今年1月〜開始したじの会子ども食堂での日替り弁当の配布(60食ほど)は毎回予約受付も数日でも切れるほど好評いただき、受取時に複数の方から直接感謝の言葉も頂いている。</p> <p>(3) 三鷹商工会では毎年の三鷹まちゼミを通じて、店舗の認知・リピーターの拡大、店舗同士の交流・連携、地域の活性化などにつながればと主催しており、今回も参加者アンケートの集計から手ごたえも感じているとのことであった。特に対面の手作り体験は参加希望者が毎回多く、当事業所へも今後の参加継続の期待も頂いている。</p> <p>●今後の連携強化に向けた課題：(1) 買い物送迎支援事業では、連携しているケアネット大沢と登録利用者の生活面や体調面を含めた状況確認、利用者の希望する買い物コースの検討、店舗提供している大沢ハーモニー及びハーモニーガーデンでのメニューやサービスなどのご要望の確認、感染症対策などについて協議してきた。引き続き登録者や地域の状況など情報共有しながら、感染症防止や事故防止、参加者の健康状態の把握など安全を第一に運営を継続すること、また協力して頂ける地域の添乗サポーターについて、三鷹市や地域包括支援センターなどと連携強化しながら地域貢献活動を継続していくことが課題となる。</p> <p>(2) 地域の子ども食堂とは毎月の開催日に合わせた受注の継続しながら、子供たちや支援している大人たちの意見や反応を随時確認しアレルギー対応など安全面にも必要な対応をしてきた。今後も安全にできるだけ皆さんのご希望に沿って喜んでもらえるよう継続する。じの会子ども食堂では今年1月〜開始して間もないが、希望者が多いことから当初の食数50食を60食に増やした。お弁当受取時に「助かります」と複数の方からの声も助かっている。</p> <p>(3) 今回の三鷹商工会が主催した三鷹まちゼミでは地域の72組の企業や店舗が参加し、地域の情報や営業のノウハウを学べる等の交流ができ、地域の活性化やお互いの事業運営の効果につながればと参加者の成果を講じた。</p> |
|---|

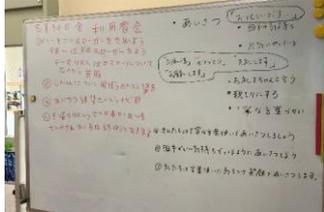
| | | | |
|--------|--|------|--------------------------------------|
| 連携先企業名 | (1) ケアネット大沢 (2) わくわく子ども食堂、だんだん・ぼあ、いこつとみんなの家、三鷹市社会福祉協議会 (3) 三鷹商工会 | 担当者名 | (1) 伊藤会長 (2) 鎌田様、加藤様、中村様、道三様 (3) 小林様 |
|--------|--|------|--------------------------------------|

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | |
|------|----------------|
| 事業所名 | ワークショップハーモニー |
| 住所 | 東京都三鷹市大沢1-1-43 |
| 電話番号 | 0422-26-8620 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 1312700378 |
| 管理者名 | 諏訪 拓 |
| 対象年度 | 令和6年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

| | |
|--|--|
| <p><活動内容></p> <p>「利用者会活動」…利用者役員を中心に、利用者の皆さんが主体的に余暇企画や社会マナーなどの勉強会での意見交換やルールを決めるなど、一部支援スタッフがサポートしながら取り組んでいる活動。</p> <p>①活動場所：ワークショップハーモニー事業所 ②開催日程：毎月1回 第4金曜日 ③参加者：就労 A 型・移行利用者25名前後、支援スタッフ2～5名 ④利用者の知識・能力向上に係る実施概要：利用者役員選挙、勉強会(人権について、人権スローガンについての意見交換、挨拶練習、自転車安全運転講習会など)、日帰り旅行などの余暇企画</p> | <p><活動の様子></p>  <p>利用者会活動の勉強会での意見交換の様子</p>  <p>利用者会活動の勉強会でのテーマ「仕事をする上での」</p> |
| <p><目的></p> <p>①実施のねらい：リアルタイムで問題・課題となっていることを、ロールプレイや意見交換などの参加型で学ぶことで、社会人として働くための良い職場作り・環境作りを全員で構築していく。</p> <p>②利用者にとってのメリット：社会生活力・働く力・コミュニケーション能力・就労意欲等の向上、良好な人間関係の構築、自転車安全運転意識の向上。</p> |  <p>3月に実施した新年度の利用者邪う役員選挙 会長、副会長、書記の</p>  <p>4月と9月に利用者会で実施した 自転車安全講習会の様子</p> |
| <p><成果></p> <p>①実施した結果・成果：活動は基本的に選挙で当選した役員が進行・意見を抽出し、一部支援スタッフがサポートしながら、積極的な意見が出ることで利用者の主体的な活動となっている。また仕事以外の余暇企画や勉強会はリフレッシュにつながり、仕事では見られない顔がある。人権の勉強会で出た利用者の意見は、人権スローガンとして掲示した。</p> <p>②課題点：社会マナーや対人関係については、繰り返しの取り組みが必要である。</p> | |

連携先の企業や事業所等の意見または評価

利用者会活動では、多機能型の事業所として就労 A 型事業と就労移行事業との利用者が合同で取り組んでいる。事業の性格は違うが、同じ就労事業としての共通の課題や社会性などの部分で一緒に学ぶことも多く共感できる、利用者会活動を通じてお互いの利用者の考え方や性格を知ることができた、同じ就労系の利用者として支援の参考になる、社会生活力に課題を持っている利用者の方も少なくなく、利用者の方々により主体的な行動につながるよう継続的に連携しながら取り組んでいくことでの相乗効果を期待しているなどの意見があった。

連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

- ・仕事をする上での人権、職場での人権侵害とは、困った時に相談する人と場所など人権についての意見交換では、「人と比べられるのが嫌だ」、「自分が挨拶しても相手が挨拶してくれないことがあった」などの意見が出た。
- ・日頃から心がける人権スローガンとして「相手が良い気持ちでいるように挨拶しよう」「仕事と休憩のメリハリをつけて仕事に取り組もう」「相手の優しい気持ちで親切にしよう」などの意見があった。
- ・利用者会で出た意見に対し他者の意見を褒める利用者の方もいて、穏やかな雰囲気で行われていた。